

TRY・アングル



コミュニティスクール推進員・能島祐子



学校が好き、地域が好き

～コミュニティスクールアンケート結果～



前期に、児童対象のコミュニティスクールアンケートを実施しました。その結果、83.3%の児童が“自分の学校が好き”、94.4%が“地域が好き”と回答していました。

中でも、「ボランティアの方が（校外でも）声をかけてくれるから嬉しい」「見守り隊がいるから安心できる」といった声が多くあり、日頃のボランティア活動が子供たちにとってプラスになっていることがわかりました。

これと同時に実施した保護者対象の学校評価アンケートでも、“コミュニティスクールが子供のためになる”と回答した方が、88.3%でした。

登下校時の見守り隊や校外学習の引率、クラブ活動ボランティアなどが、保護者の皆様にも浸透した結果だと思えます。

今後も、TRY・アングルを通して、様々な活動を発信していきたいと思えます。



これまでの取組をご紹介します

○やっこ・笛指導 6年…奥山様、木原様、能島様

11月9日(月)から13日(金)まで、学習発表会の演目“風早の轍(創作表現)”の神賑行列の場面をご指導いただきました。

実際の祭りで使われている道具や楽器を使って、本物の神賑行列と同じように練習することができました。学習発表会では、ご指導いただいた成果を発揮することができました。



○被災地見学 5年…防災士 曾我様、木原様、引率ボランティア…風早子どもを守る会 小島様、宮本様

11月5日(木)、防災授業で、一昨年の豪雨災害で被災した場所を確認しに出かけました。2班に分かれて、一班は元行寺方面へ、もう一班は西地区方面へ向かいました。今でも復旧作業が行われている所もあり、災害の大きさを実感するとともに、改めて災害の怖さを痛感した授業となりました。



○どんぐりみつけ 1年…ものしり先生 橋富様、小島様 引率ボランティア…保護者 梨和様

11月19日(木)、生活科に「季節と遊ぼう～秋～」の単元があり、そのためのどんぐり拾いに行ってきました。ものしり先生 橋富様の案内で、学校近くの妙見(みょうけん)神社へお邪魔し、どんぐりや落ち葉、栗など思い思いの物を拾っていました。持ち帰った物でどんなものを作って遊ぶのか、楽しみです。

